

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下同番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

常盤新報

定部金貳錢 廣告五號十二行 休刊日 日曜大祭 福島縣石城郡平明長橋町三五
 價(郵税五厘) 料字詰一行 日(祝日ノ翌) 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

一月二十九日夕刊

大日本民謡演奏大會

主なる演奏者……

講演 民謡に就いて 後藤桃水先生
 仙台ラヂオ放送局 民謡研究會長
 (放送局幹部) 吉木桃園女士
 (放送局幹部) 赤間 森 水氏
 (放送局幹部) 八木 壽 水氏

△飛入競演は民謡に限り一人二種
 △審査の結果優秀者へは呈賞且つラヂオ放送音機吹込選手として推薦致します

◆特別來演者 福島名物男 熊田三郎氏
 ◆福島縣下代表的民謡大家 阿部晴月氏
 ◆各宮殿下賜御覽榮◎

期日 三十日 兩日 午後六時 會場 平館
 三十一日 兩日 午後六時 會場 平館

主催 河北新報社平支局
 會費……三〇五〇
 飛入出演者は河北新報社支局へお申込下さい

御正月の御祝に

可愛お嬢様のすきなキネマ女優や
 昭和童謡入りの優美の羽子板
 坊様なち御好み武者人形入の
 破魔弓 羽子板

種々陳列いたしまして是非御用命を……

平町四丁目(電話七二二番)

スガノヤ提灯店

防寒用毛糸 格安提供

御化粧用
 たいら石鹸は
 体裁優美で 価格低廉
 三ヶ入 金二十五錢
 六ヶ入 金五十錢

玩具文具
 樂器系類
 食料玩具
 まめ や
 平町一丁目

種々入荷致しましたから御用命を……

にツルヤ

電話百四十番

郷土と田園文學

寄 書 島田忠夫

しかしそれは當時の都會人と同様の文藝型式によつて歌つたに過ぎない、よしやあづま言を入れて歌つたとしても。——日本文學史上に絶えず田園的色彩を植えて來たものは古來各地に残された民謡民謡のたぐひである。偶々俳諧が日本全國を風びしたとしてもかの韻律美を生命とする自由律は芭蕉、蕪村の如き都會地居住者はどの發展を見ずに仕

寫真 謝恩割引撮影

開業勿々皆様の御同情と感謝の意を表し舊曆年末年始中特に割引撮影致します

出張及夜間撮影其他團體の御寫真は特に御相談致します

大野寫真館

平町仲田町 赤心堂病院隣

歲暮福引大賣出し

御仕着と御歳暮の御用は是非三井へ
 ◎御祝儀物御仕度品は豊富揃へてあります
 ◎格安反物大見切物(二三割安より半額)
 ◎吉凶御引物は特に廉賣奉仕致します

……御贈答には三井の商品券を……
 ……お買上金五圓毎二福引券呈上

一、シヨール新柄金壹圓五拾錢ヨリ
 白キヤラコ 五錢
 朱子 廿五錢
 絹天女物 二十錢

一、足袋特賣
 主婦の友三秀會特選新柄帶備陳列 新館二階
 特等桐タンス 一等高貴織
 二等新銘仙 三等フトン織
 四等羽織紐 五等名入手拭
 ……空籤ナシ……

三井吳服店

平町仲田町 電話三八、七五一番

花は櫻木 保險は住友

配當附き日本一安くつて有利保險料満期十年十五年二十五年三十年の四種になつてゐます

三十歳から四十歳迄は三十圓臺で加入出來ます

御希望の御方は平町六〇一住友生命保險事務所其他代理店に御通知下さいませれば社員御伺はせ詳しく御説明申上ます

主任 福島寛利
 住友生命保險事務所
 平町田町六〇

終つた。

私見に於て誤りがなければ日本の田園文學の最も強調され、發展したのは明治中期の文學以後である。田山花袋の「田舎教師」以後の言謂自然主義のぼつ頭は著しくその郷土色に根ざして來た。よしや明治初期に田園文學として顧慮するものがあつたとしても、西歐文物の移入にびたすら目を奪はれる言謂開化に酔つた明治初期の日本には郷土を顧るの餘裕がなかつた。この間に島崎藤村の新體詩がその抒情詩に巧みに郷土を取り入れた「落梅集」の如きが出たや、長く西歐文物に目を奪

看護婦派出所

の求めに應ず

平町南町
 看護婦會
 電話三〇七番

第拾營業報告

昭和三年下半年 貸借對照表

未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
線路屋内工作物	五、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
機械器具貯蔵品	九、三三三、三三三	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
及土地建物什器	九、三三三、三三三	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
有價證券	一四、九〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
假拂金	一〇三、三三三、三三三	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
未經過保險料	五三三、三三三	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
未取手形及	五三三、三三三	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
受取手形及	五三三、三三三	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
未收入金	五三三、三三三	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
發電所勘定	一、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
變電所勘定	一、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
預ケ金	一、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
現金	一、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
合計	六、六三三、三三三	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
負債之部		未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
資本	五、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
諸積立金	一、三三三、三三三	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
假受金	一、五九〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
社債及借入金	一、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
支拂手形及	一、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
未拂込當金	一、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
未拂込當金	一、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
当期利益金	一、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
合計	六、六三三、三三三	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
利益金處分		未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
当期利益金	一、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
内財産減價銷却	一、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
社債利子引當	七、九八七、七九八	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
諸積立金	六、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
役員賞與金	四、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
株主配當金(年八分)	五、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
後期繰越金	二、二九〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
昭和三年拾貳月卅一日		未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
植田水力電氣株式會社		未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
取締役社長	金成通	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
取締役	安島重三郎	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
取締役	白井博之	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
取締役	高岡唯一郎	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
取締役	小林 誠次	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
取締役	古川 傳一	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
監査役	根本祐太郎	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇
監査役	馬上 誠一	未拂込資本金	三、七五〇、〇〇〇

平町の地下探掘 果して是か非か

監督局の區畫調査

石城郡好間村古河炭礦同内郷村警備炭礦より平町の地下探掘を仙臺監督局に出願されたことについて平町は極力これに反対し過般も伏見町長、仙臺炭礦山監督局に出頭して反対陳情を試みたが監督局では平町郊外と町内の區畫調査を行ひその結果によつて探掘の可否を決定することになりいよいよ来る三十一日より一週間池田技師一行が來平區畫調査を行ふことに決定した

復活工事も 強硬に談判

鮫川水利組合

石城郡鮫川疏水工事復活は五ヶ年餘の問題となつてゐたが今日なほ解決を見ないので鮫川水利組合では本年中にどんなことがあつても解決せんといふ強硬な態度に出で既報の如く議員總會にお

國縣道を 我物顔に

風を切る自動車の罪、廣くもない現在の國縣道を我物顔に風を切つて走る自動車は交通の便を通り越して危険物視されて來た道の狭い平地方にも現在百廿臺近くの自動車がある、其中にはかなり疲れた不體裁極まるものが頗る多い平署では最近二日間制動機及び速度計の不完全なものを無免許運

磐炭新重役 一名を増員

磐城炭礦では二月十二日臨時總會を開き取締役二名増員選舉の件を附議する等であるが右は淺野良三及び阪合芳郎の兩氏が内定してゐる模様で近く入山探炭との合併の氣運も促進せられるものと見られる

隅田川の 坑内が水没

住吉は減水

既報坑内出水のため探炭不能に陥つた石城郡好間村隅田川坑では従業者百餘名が必死となつて排水につとめたかひなく遂に坑内は水没し機械その他一切は従業者の手によつて坑外に持出し坑内従業者も一人残らず避難したので損害を免たばかりでなくこれがため先年水没して探炭不能に陥つてゐた住吉坑が自然減水して探炭出来るやうになり返つて豫想外の利益を見たので四月末日までに納炭する三萬噸も更に支障を來さなくなつた

澤渡山火事 炭焼の不始末

石城郡澤渡村大字中寺草野宅庭 欄



古新聞紙の利用、古新聞の利用としてはこれが一輪さしや投げ入れの花籠などをとつくることもその一つ

政治所有山林から二十五日午後零時發火し五反四歩を焼失した原因はきこも野澤爲治(五三)が炭焼中火の不始末から爲治はその際顔面に負傷

磐銀重役會延期

休業中の磐城銀行では二十八日重役會を開催單獨開業整理案について協議を重ねる等であつたが重役の都合上延期することとなつた

海外活躍の 南米移民 募

縣下で五十戸

海外に活躍する本縣人は七千餘名の多きに達してゐるが縣社會課では今回政府ならびに南米拓殖會社の依頼により南米伯國パラ州に植民事業經營のため縣下から約五十戸の移民を募集することになつた二月中に募集を締切らるが一族につき森林地約二十五町歩を貸附けその家族の多少に應じ五町歩は會社において森林を切り開きこれを貸附ける規程になつてゐる主業はコービー綿花煙草の耕作副業として養鶏養豚であるが収入です、花籠なら底になる部分を厚紙でつくり、それから針金を用ひて適宜の型をつくりそれに古新聞を相當の厚みになるまで貼り、その上に澁をひきますと雅味豊かな花籠が出来上がります一輪さしも同じやうにして作りませんが、こちらは底部を廣くし、または重くして

寒稽古納會

磐城中學校では二十七日の日曜を卜し午前九時から同校講堂に於いて武道寒稽古の納會を催した

募集

文藝其他投稿を募集します

赤旗を押たて、 火防ピラを撒く

昨今兩日の火防デー

小學兒童も傑作を寄せて

昨二十八日及び廿九日の火防デーに當り平署では井上平組頭以下幹部員の會同を求め火防に關する希望的訓示を行ひ了つて警察官消防組員がそれと

區域を 一定の全町一

齊に煙突及炊事場その他火の元の検査を行ふ一方一人は眠れど火事は眠らずなる標語を染ぬいた赤旗を押たてた自動車ボンブをばじめ數臺の自動車で平全町及

協議を なすといふ

傳標語募集はいよいよ本日招集の上審査方法等の協議を

養蠶組合 評議員を改善

石城養蠶同業組合では來二月四日元郡役所内に評議員會を開き五日同所會議室に總會を行ふ等であるが、議

田町睦會が 聯合賣出し

景品を山積

案は四年度豫算別年度決算並に組合長、副組合長及び評議員の満期改選となす等で組合長には和田甚内氏結局再選される模様なるも副組合長高萩正一、赤津亦太郎兩氏の中赤津氏の再選は覺束なく評議員左記七名にも異動ありさうな空氣になつてゐる

美味 イロキ食堂

平町細屋町(縣社通り) 評判イロキ食堂 オの部電話四六〇番